

本紙読者の皆様へ 購読料払い込みのお願い

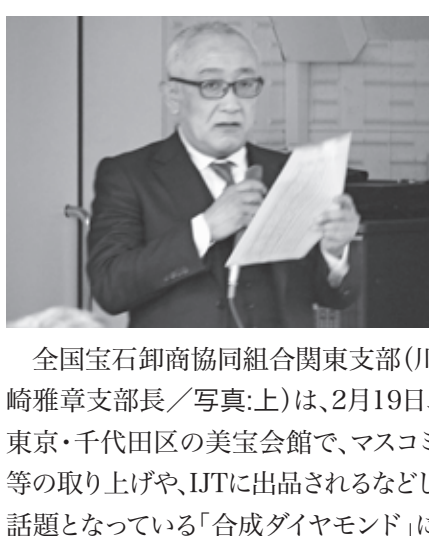
「THE WATCH&JEWELRY TODAY」のご愛読に感謝申し上げます。本紙は大正15年(1926年)創刊の業界最古の時計・宝飾・眼鏡の専門紙として、業界の健全な発展に資する紙面作りを行なっています。既に購読料(年間定期8,000円)をお払込みいただいております読者の皆様には引き続き購読をお願いするとともに、払い込み手続きをなされていない読者の皆様にはぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。購読料の払い込みは次の口座をお願いします。口座名:時計美術宝飾新聞社 振替口座:東京00190-3-57579 取引銀行:みずほ銀行上野支店普通預金 口座番号:1030608 時計美術宝飾新聞社

保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

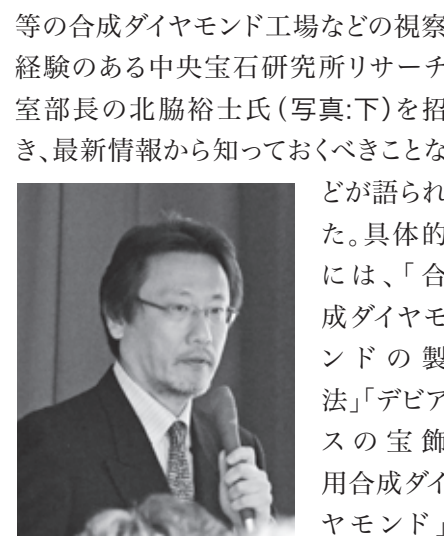
SUZUHO logo and contact information for the publisher.

Quality logo and publisher information.

THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and title.



全国宝飾商協同組合関東支部(川崎雅章支部長/写真:上)は、2月19日、東京・千代田区の実業会館で、マスコミ等の取り上げや、JITに出品されるなどし話題となっている「合成ダイヤモンド」に



等の合成ダイヤモンド工場などの視察経験のある中央宝飾研究所サーチ室部長の北脇裕士氏(写真:下)を招き、最新情報から知っておくべきことなどが語られた。具体的には、「合成ダイヤモンドの製造」「デビアスの宝飾用合成ダイヤモンド」

工」が突出したキーワードとなっていることが判明している。合成ダイヤモンドの歴史については、1880年頃に実験が開始され、人類初の合成ダイヤモンドは1955年に誕生。日本で最初の合成ダイヤモンドは1962年に誕生し、その後1985年から住友電工が工業用として合成ダイヤモンドの販売を開始。デビアスが工業用合成ダイヤモンドを販売したのは1987年である。宝飾用合成ダイヤモンドについては、1993年にChathamが販売を発表、1995年に国内で初めてラボに合成ダイヤモンド

宝石業者が説明できなければ、消費者の不安は取り除けない 正しい知識と適切な情報開示を考える

「宝飾用合成ダイヤモンドの生産者」「中国のHPHT合成」「中国のCVD合成」などについて。知っておくべきことでは、合成ダイヤモンドは、「天然と同じ物理・化学特性を有する人工生産物」であり、synthetic, laboratory-grown, laboratory-createdと言及は用いること、ダイヤモンド産業の国際的な主要団体(AWDC, CIBJO, IDMA, WFDBなど)が声明を発表している。日本ジュエリー協会でも「合成ダイヤモンドは宝飾ではなく、「合成ダイヤモンド(Synthetic diamond)」と呼称することの徹底を業界だけではなく一般誌などにも呼びかけている。なお、diamondといえ天然を意味し、Gemstoneは天然起源の鉱物である。日本市場の変化をWeb検索のヒット数で比べてみると、2018年8月では「合成」4万4千、「人工」16万4千、「人造」1万6千、「ラボグロウン」3千だったヒット数に対し、同年12月には「合成」15万5千、「人工」52万5千、「人造」約4万、「ラ

ボグロウン」1万7千と、急激にヒット数が伸びTVなどの影響が広がっていると捉えることができ、「人

が持ち込まれた。その後2002年にGEMESISが販売を開始し、2006年にAOTCも販売を開始した。そして2015年に無色のメレサイズ合成ダイヤモンドがジュエリーに混入し始め、2018年のデビアスによる宝飾用合成ダイヤモンド・ジュエリー(Light Box)の販売に至る。製造方法は、大きく2つ。HPHT法(高温高压)合成ダイヤモンド(\*天然石の色処理に行われるHPHT処理とは異なる)とCVD法(化学気相蒸着)合成ダイヤモンドに分けられる。昨年9月に発表の「Light Box」の価格は、競合他社と比べ75%安価となり、無色、ピンク、ブルーのCVD合成ダイヤモンドが使われている。また、4Cグ

レーディングは行わず、0.2ct以上には研磨できない最新技術が使われたロゴが刻印されている。現在は米国ユーザーのみの販売しかしていない。生産量としては50万ctを今後可能にする

発表しており、年間の売上高は1.5~2

Dia Flore logo and contact information.

億米ドルと予測している。宝飾用合成ダイヤモンドの主な生産国(量)は、HPHT合成では中国が断トツに多く、他にロシアがある。CVD合成は、シンガポールが一番多いが、北脇氏の最新の調査ではインドが抜きさうとのこと。他は、イギリスとアメリカである。生産者によって、サイズやカラーに特色があるとのことだが、理由としては販売

戦略の違いと装置の違いにより、同じようには作れないことが考えられるという。合成ダイヤモンドの市場規模は、まだまだ計り知れず、それぞれの見解に相違があることを前提にして、宝石産業の市場規模を800億米ドル~1000億米ドルと捉えた場合、合成ダイヤモンド市場は数十億米ドル程度となり、天然ダイヤモンドの生産量が1億4200万ct(2017年)に対し、合成ダイヤモンドの生産量は420万ctと参考程度に伝えられた。なお、合成ダイヤモンドのシェア率は現在3~5%と考えられるが、2030年には10%になるとの見方で生産者は稼働している。

北脇氏のこれまでの視察によると、中国のHPHT合成の現状は、DTCの発表を受け更に増加する可能性がある。現在はD、E、F、Gカラーを目標に、0.5~3.0ct(原石)を中心に生産。品質も更なる向上が求められているとした。また、中国のCVD合成については、上海や寧波の複数の企業が製造。最大5ctの無色、ピンク色を生産し、品質は高い。積極的に市場展開し日本国内の宝飾展にも出展していると伝えた。つまり、メレサイズから5ctサイズの宝飾用合成ダイヤモンドが大量に量産

されており、市場における天然と合成の適切な情報開示が重要である。

東京貴宝欄の政木喜三郎会長が東京・台東区にあるオーラムビルに個人投資したのは、奥様のふじ江夫人の貢献があったからである。政木会長の話をするのに欠かせないのは、ふじ江夫人について。何故なら夫婦仲については、業界一の評判の良さであるからだ。それは単に仲が良いだけでなく、個人企業としての的確なパートナーとしての役割を夫が果たしているからだ。だいたい6月のある晩、政木社長がふじ江夫人が寝静まるのを見計らって、オーラム関連の書類を腹ばいになって広げたところ「夜遅くにうるさいわね、オーラムの事なら自分の思うようにしたらいいでしょ」と言われたそう。この一言で政木氏のオーラムへの個人投資が決まったとのことだ。政木社長の趣味はゴルフである。夫婦水入らずゴルフをというのか、芝のゴルフ練習場で政木会長が奥様を指導して奥様の腕はめきめきと上達。やがて二人でコースを回れるようになったという。この夫婦の評判は半端ではない。とにかく業界仲のいい夫婦だ。政木会長のロイヤリティは、奥様の低さと控えめな挨拶も含め、業界内での政木ファンは非常に多い。ところでオーラムを総合的なビジネスセンターにしようという構想は、1980年初めにヒラコの比良虎彦氏によって始まって

宝飾業界を作った人々

オーラム企画 社長 本多忠頼

いた。当初は、ニューヨークと同じようなダイヤモンド・ストーリーを作ることであった。然しながら、日本の事情に合ったものという事で、オーラム構想となつたのだ。ヒラコの破綻は、1993年8月に突然やって来た。当時、ヒラコの社長は、比良氏の長兄がインドで亡くなったので、次兄のラディッシュ・パンジャビに代わって、インド大学の物理学出身のパンジヤビ氏が、不動産業は無理だったのか、かもしない。ヒラコの四百億円の破綻で大亀がこけたのもオーラム企画も早晚破綻すると言われた中で、いろいろと新しいスポンサー探しに歩いた。業界外では、三菱商事等々を求めて歩いた。当業界内では、国太をはじめ何社かにアプローチしたが、期限の問題もあり、東京貴宝に決まったのだ。ところで、私がデビアスに関わりだした1970年代後半は、業界誌では、少くとも十数紙あった。それが今日、数紙に減ってしまった。本紙の時計美術宝飾新聞もその一紙で、業界紙の中核をなしていた。実は今から五十年ほど前の1880年、一面の囲み記事を生小生が書きだした。当時の話題は、ダイヤモンドの価格動向であった。CSOのサーチャージの予測が主であったが、デビアスの本心を少しづつ明らかにしていったのだ。本紙の藤井正義氏のお父様について次号で触れていきたい。

第103回

本紙の藤井正義氏のお父様について次号で触れていきたい。

THE LAZARE DIAMOND advertisement with image of a diamond ring.

MURATA JEWELRY advertisement with multiple 'We love Jewelry' logos and contact information.

Kuwayama advertisement for rings with 'お答えします' (We answer) slogan.

LOVEMARK DIAMOND advertisement featuring a woman's face and 'TWIST COLLECTION'.

UchiHara advertisement for jewelry with 'for you forever' slogan and contact info.

I.Jey advertisement for jewelry with 'ROYAL BARON' and 'ZEN ROYAL' branding.